

平成24年度事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(特定非営利活動法人 NPO 福祉用具ネット)

1 事業の成果

①福祉のまちづくりに関する事業として、今年度は西九州大学や京都橘大学の関係者とともに飯塚市の高齢者体力測定を245名に実施し、その結果は被験者一人一人個別に報告がなされました。また、今回の総合評価では男女ともに、下肢の筋力を表す「30秒間椅子立ち上がりテスト」が全国平均を上回っていましたが、歩行能力を表す「10m障害物歩行速度」がほぼ全国平均と同等の結果でした。ただし、立位でのバランスを表す「開眼片足立ち」は、大きく全国平均を下回っていました。このことは、寝たきりの原因にもなりやすい転倒を起こしやすい方の存在が予測されるという結果で、具体的に生活上での注意事項を示し地域の保健師へとつなぐことができました。

これらの調査結果は関係した大学関係者によって学会（論文）発表に向けても準備中です。

また、福智町「高齢者スマートコミュニティ」の有識者会議に参加。高齢者にとって住みやすいまちづくりの構想に、再生可能エネルギー活用を考え方を取り入れた「高齢者スマートコミュニティ」のコンセプト策定のための有識者会議にて具体的な施策を提案しています。

②福祉用具や住環境整備に関する相談事業は自動排泄処理装置や床ずれなどに関する相談が多く、特に自動排泄処理装置【ヒューマニー】の使い方の相談が全国からたくさんありました。

これらの相談に対応するために対処法マニュアルをホームページでも公開することにしました。多くのマニュアルを公開したことで、たくさんの方が閲覧して参考にさせていただき活用して下さることを期待しています。

開発相談は会員企業を主体として8社より相談を受け支援しました。

③福祉用具の活用及び住環境整備に関する啓発・研修事業は、今年度も西日本国際福祉機器展での集中的なセミナーを開催致しました。別府リハビリテーションセンターとの共催で12のテーマで福祉用具活用セミナーを開催しました。また、福岡県福祉用具供給協会や福祉住環境コーディネーター協会などと連携して3つのセミナーを開催しました。

本NPOが開発支援した自動排泄処理装置【ヒューマニー】という新しい製品が介護現場に浸透するためにメーカーからの協力依頼を受け、各地でその使い方に関するセミナーを開催しました。さらに電話によるフォローアップを継続して実施しているところです。

福祉住環境コーディネーター協会や福岡市職業訓練協会などからの委託を受けて先進的施設の見学会企画6件や講師紹介や教育内容、広報に関するコーディネートなどの事業も実施しました。

15年を迎える福岡県立大学福祉用具研究会も共に連携して活動をしており、今年は福祉用具や住環境整備に関する事例検討を7回開催しました。毎回20人あまりの会員が参加されました。参加者も年々スキルアップしており、活発な意見交換ができました。

④福祉用具の活用、供給及び開発並びに住環境整備に関する調査研究事業は、開発品の検証を受託

して4件実施致しました。これまでに開発協力した福祉用具は西日本国際福祉機器展で展示し、会場で専門職からたくさんの情報収集ができました。この際の貴重な意見をもとに改善、改良の参考にさせていただくことができました。

⑤ケアプラン「介護サービス計画」の作成を支援する事業については、電話や面談でケアマネージャーとの対話の機会をもち、事例の相談に対応し、改善案の提案を行いました。

⑥介護の質を向上させるための調査・研修・啓発事業では、新たな挑戦として、今回は高齢者の美容についての研修会を6回シリーズで開催しました。「いつまでもきれいでいたい」と思う高齢女性のお気持ちを大切にしたいと考え地域の専門職を対象に企画提案したものです。ハンドケア・フットケア・アロマ・フェイスクア・メーキャップ講座を2回と合計6回開催したものです。排泄・入浴・食事などの最低限のケアから、少しステップアップしたケアを提案したのですが、受講者から大変好評でした。今後に向けて、この提案を普及させていくためには継続して提案していく必要があります。

その他、介護技術研修会として、動作介助とポジショニング研修会を開催しました。全国から受講者が集ってくれました。また、西日本国際福祉機器展に於いても、別府リハビリテーションセンターの協力を得て5つのテーマで介護技術セミナーを開催しました。

⑦安全な生活に向けたバリアフリーの調査と推進事業では、会員からの相談に応じる形で専門職が現地訪問して手すりの設置などについて適切な助言に務めました。

⑧情報誌及び出版物の発行に関する事業は、予定通りに情報誌ささえを年4回発行しています。これまで継続して42号の発行ができました。特に今年度から編集委員体制を整備したので内容も充実してきました。西日本国際福祉機器展では特集記事を掲載したものを別刷りで発行して無料で配布しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
①福祉のまちづくりに関する事業	飯塚市高齢者「介護予防」のための介入研究	9月6日～14日	飯塚市内 12地域	30名	飯塚市高齢者 245名	153,637
	福智町「高齢者スマートコミュニティ」の有識者会議に参加	平成25年1月から3月	福智町	1名	福智町関係者若干名	
②福祉用具及び住環境に関する相談事業	電話・訪問による事例相談 福祉用具の情報提供	随時 随時	事務局	常勤1名	介護サービス事業所や施設関係者や要介護者とその家族など100件以上	1,011,980

	開発に関する相談	随時	事務局 他	常勤1名 他2名	企業など8社	
③福祉用具の活用及び住環境整備に関する啓発・研修事業	■新しい排泄ケアの提案 自動排泄処理装置の使い方研修会	5月19日	田川市	常勤1名	介護職 30名	664,237
	■出前講座 新しい排泄ケアの提案 自動排泄処理装置の使い方	7月13日 8月11日	久留米 佐賀	常勤1名	介護職 70名	
	■車いす・車いす用クッションの選び方	11月9日	北九州市 (西日本福祉機器展)	常勤1名 含む3名	介護・医療・福祉専門職 150名	
	■新しい排泄ケア用具 尿吸引ロボヒューマニーの活用法と上手な使い方	11月9日	北九州市 (西日本福祉機器展)	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職 30名	
	■ポジショニングクッション アルファープラウエルピーの上手な使い方 2日間	11月9日 ～10日	北九州市(西日本福祉機器展)	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職 60名	
	■歩行関連用具の選び方	11月9日	北九州市(西日本福祉機器展)	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職 50名	
	■ロボットスーツHALの紹介 3日間	11月9日 ～11日	北九州市(西日本福祉機器展)	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職 100名	
	■電動ベッドの使い方	11月10日	北九州市(西日	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職 50名	

			本福祉機器展)		
■トランスファーボードとスライディングシートの使い方	11月10日	北九州市(西日本福祉機器展)	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職70名	
■リフトの選び方と使い方	11月10日	北九州市(西日本福祉機器展)	常勤1名 含む3名	介護・医療・福祉専門職100名	
■ポジショニングクッションの使い方2日間	11月10日～11日	北九州市(西日本福祉機器展)	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職70名	
■新しい排泄ケア用品 自動排泄処理装置 尿吸引ロボ「ヒューマニー」活用講座3日間	11月9日～11日	北九州市(西日本福祉機器展)	常勤1名 含む3名	介護・医療・福祉専門職60名	
■福祉住環境コーディネーター協会受託事業 先進的施設見学会の企画 合計6回	4月～11月 6箇所 実施	福岡市3件 飯塚市 別府市 佐賀市	常勤1名	介護・医療・福祉・建築関係者など福祉住環境コーディネーター会員47人	
■タウンミーティング 退院支援に向けての住環境整備と福祉用具の選び方 FJC協会と共催	11月11日	北九州市 (西日本福祉機器展)	常勤1名 含む5名	介護・医療・福祉専門職120名	
■階段昇降機の使い方 協力事業として開催	11月9日	北九州市 (西日本福祉機器展)	常勤1名 含む2名	介護・医療・福祉専門職50名	

	<p>■福祉用具研究会 7回シリーズ テーマ 事例検討 福岡県立大学福祉用具 研究会との共催</p>	5月～ 11月まで 7回 実施	福岡県 立大学 内	常勤1名 含む3名	介護・医療・福祉・ 建築など関係者 延べ 148人	
	<p>■共同開発品及び開発 協力品の販路拡大支援</p> <p>商品説明会 使い方セミナーの開催 ホームページでマニユ アル公開</p> <p>使い方の訪問指導 及び電話指導</p>	随時	大阪 東京 福岡 久留米 飯塚 小竹 小郡 折尾 戸畑 鹿児島 宮崎 新潟 など	常勤1名 含む3名	開発者など企業 関係者若干名 及びユーザー多数	
	<p>■福祉用具専門相談員 養成講座講師選定等 コンサルタント 福岡市職業訓練協会委 託事業</p>	随時	福岡市	常勤1名	主催関係者および 受講者若干名	
④福祉用具の 活用、供給及 び開発並びに 住環境整備に 関する調査研 究事業	西日本国際福祉機 器展出展にて開発品 および開発協力品の 展示紹介 11社と連携	11月9日 ～11日 3日間	北九州 市 (西日本 福祉機 器展)	常勤1名 含む50名	介護・医療・福祉・ 建築など関係者 多数	3,419,564
	開発品の検証等 の受託事業4件	24年4月～ 25年3月	福岡県 大分県	常勤1名 協力者30 名	開発企業関係者2社	
	福祉用具の供給	随時	事務局	常勤1名	要介護者など 若干名	

⑤ケアプラン「介護サービス計画」の作成を支援する事業	電話相談	随時	事務局	常勤1名	介護支援専門員 や家族など 若干名	50,601
⑥介護の質を向上させるための調査・研修・啓発事業	■動作介助とポジショニング技術習得セミナー2日間	9月	田川市	常勤1名 含む6名	PT・OT・看護・ 介護職の専門職 32名	1,050,657
	■美容講座 6回シリーズ		田川市	常勤1名 含む13名	医療・介護・福祉 専門職合計114人 ハンドケア23人 フットケア24人 アロマ講座19人 フェイスクケア14人 メーキャップその① 14人 メーキャップその② 20人	
	ハンドケア	6月2日				
	フットケア	7月7日				
	アロマ講座	8月25日				
フェイスクケア	10月20日					
メーキャップその①	11月23日					
メーキャップその②	12月8日					
■心地よいおむつの当 方のポイント	7月16日	北九州 市 (西日本 福祉機 器展)	常勤1名 含む4名	医療・介護・福祉 専門職50人		
■摂食・嚥下障害の ある方への介護の ポイント	11月11 日	北九州 市 (西日本 福祉機 器展)	常勤1名 含む4名	医療・介護・福祉 専門職50人		
■高次脳機能障がい 者の症状とその対応	11月11日	北九州 市 (西日本 福祉機 器展)	常勤1名 含む3名	医療・介護・福祉 専門職50人		
■キネステティクス ⑩講座一日2回 2日間 4回開催	11月 10日11日 各2回	北九州 市 (西日本 福祉)	3名	医療・介護・福祉 専門職36人		

			機器展)			
	■美容リハビリ講座 ハンドマッサージ・ アロマ・化粧などの 視点から	11月 11日	北九州 市 (西日本 福祉機 器展)	常勤1名 含む5名	専門職から一般 40人	
⑦安全な生活 に向けたバリ アフリーの 調査と推進 事業	バリアフリーに関する 相談 デイサービスの手すり 工事	9月	飯塚市	常勤1名 含む1名	施設利用者若干名	50,601
⑧情報誌及び 出版物の発行 に関する事業	■ 情報誌ささえの定期 発行及びホームページの 公開	年に4回 発行	事務局	常勤1名 含む10名	医療・介護・福祉 専門職等 不特定多数 1700人以上	380,505
	■ 西日本国際福祉機器 展特集号発行	臨時発行 11月				
	■ 出版物の販売 (移乗マニュアルの 販売)	随時	事務局	常勤1名	医療・介護・福祉 専門職30人	

(2) その他の事業

該当なし